



いのちとくらしをまもる  
防 災 減 災



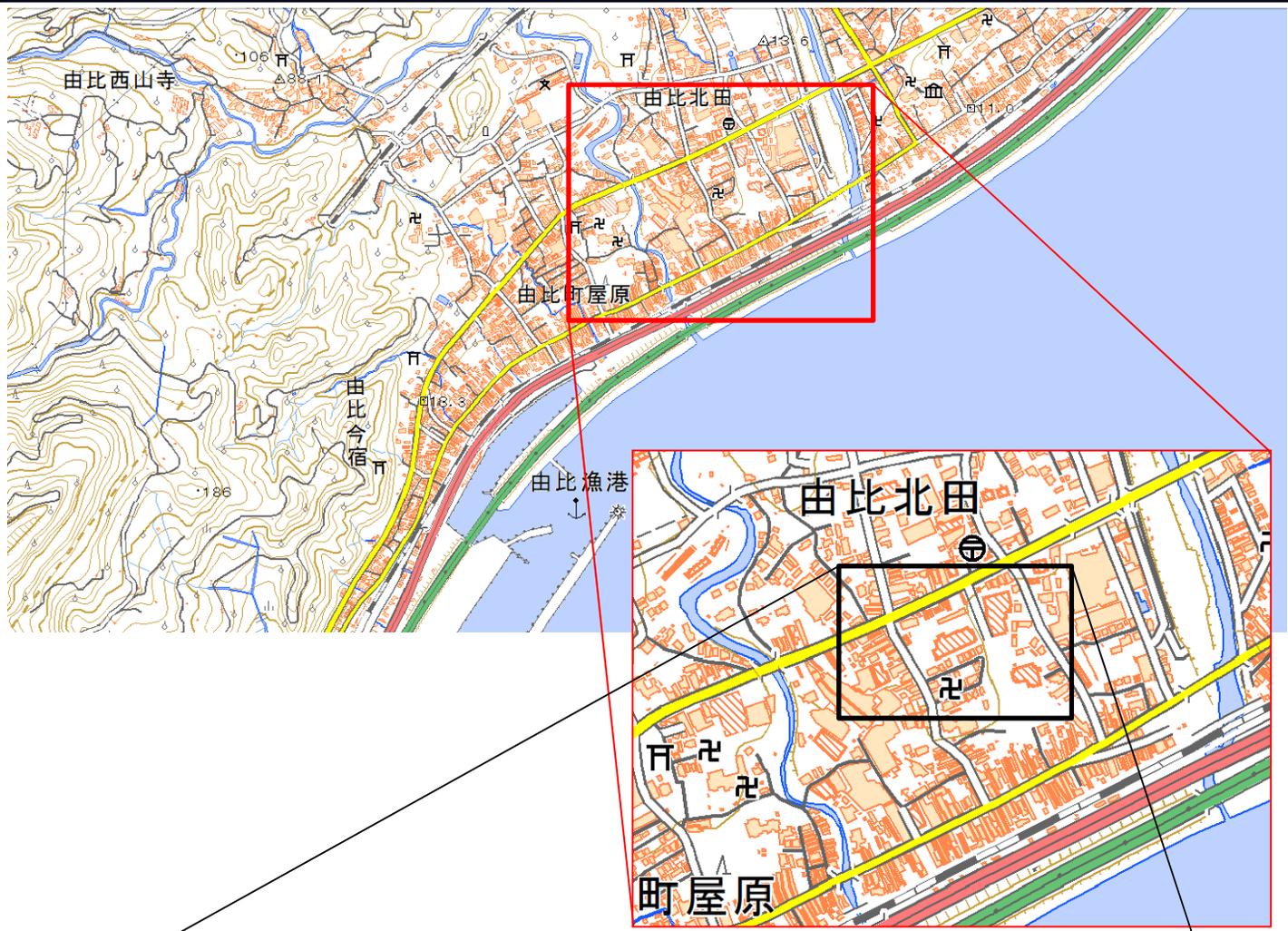
令和5年6月23日  
国土交通省中部地方整備局  
富士砂防事務所

## 『由比地すべり防止施設』の集水井に入り 国・県・市で合同点検を行います。

国土交通省富士砂防事務所では、静岡市清水区由比西倉沢において、地すべり対策事業を進めています。豪雨や地震等による大規模地すべりにより、日本の大動脈である国道1号、JR、東名高速道路が寸断され、人的・経済的被害が発生する事態を未然に防ぐことを目的としています。本格的な梅雨やこれから迎える台風期の降雨に備え、国土交通省・静岡県・静岡市と合同で、集水井や排水トンネルといった地すべり防止施設の点検を行います。別紙-2に令和4年度の様子を添付します。

1. 日 時：令和5年6月29日（木）14：00～16：30
2. 場 所：由比地すべり対策事業箇所（静岡市清水区由比西倉沢）
3. 集合場所：由比生涯学習交流館（静岡市清水区由比北田457-1）（別紙-1）  
※駐車場に集合後、車で移動します
4. 配 布 先：静岡市政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士記者クラブ
5. 取 材：
  - ・取材の際は、報道機関名がわかる取材者証（腕章）などの着用をお願いします。
  - ・施設内に立ち入りますので、ヘルメットが必要となります。  
※ヘルメットをお持ちでない方は、富士砂防で用意しますので、事前にご連絡願います。
  - ・災害など、不測の事態が発生した場合は、中止することがあります。

【問合せ先】 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所  
地すべり対策課長 黒田 雅司  
TEL 0544-27-5262  
FAX 0544-27-5986



6月14日（火）に、西倉沢地すべり防止区域において、国土交通省富士砂防事務所・静岡県・静岡市等4機関15名により、本格的な梅雨や台風の出水に備えるために、地すべり防止施設である集水ボーリングと集水井の施設点検を実施しました。

点検内容は、排水トンネル内にある集水ボーリング孔からの排水量の計測を行い、施設の機能を確認することができました。集水井については、点検者の安全のために墜落制止用器具を装着して、地上から約45m下にある排水孔からの排水を確認しました。

◆日時：令和4年6月14日（火）  
13:30~15:30

◆参加者：富士砂防事務所 3名  
静岡県 砂防課 3名  
静岡県 静岡土木事務所 2名  
静岡市 建設政策課 3名  
新日本設計(株) (点検業者) 4名

計15名

◆点検対象施設：大久保排水トンネル内の  
集水ボーリング  
集水井(WA2)



排水トンネルの集水室へ移動



排水トンネル内で排水量測定を実施



地すべり防止施設 概要説明



集水井点検のため井戸内へ移動



集水井内で点検実施